

分類:

# 技術名: オメガコード文化財多言語解説システム

開発者 溝口 脩

会社名 アイメス・ホールディングス(株)

## キーワード

- ・最先端の最新二次元コード
- ・1個の記号内に多言語を記録して、多言語の音声・字幕テロップで解説する、世界初の多言語バリアフリー観光ガイドシステム
- ・18mm角に5000バイトの記録容量
- ・WiFi無しでも対応可能

## 導入事例



- ・世界文化遺産: 明治日本の産業革命遺産
- ・長崎県端島(軍艦島): 多言語(日、中、韓、英語)の音声字幕付き解説を20画像と同期しスマホで出力した世界初の多言語バリアフリー観光解説システム



- ・軍艦島の歴史を3Dで紹介する「軍艦島デジタルミュージアム」で、解説約5000文字を4か国語(英語、中国語、韓国語、仏語)で音声解説。

## 特徴

### ・多言語バリアフリー解説システム

- ・文化財の解説を画像・映像と同期して、多言語音声及びテロップ(字幕)をスマホに画面表示して、文化財ごとに説明する。
- ・多言語は、約40種類の言語から選択が可能
- ・1個の記号で、約3000~5000文字情報の多言語情報提供が可能。
- ・オンライン・オフラインの両方に対応。
  - 地域毎に記号の読み取り制限も可能

## アピールポイント

- ・オメガコードはQRコードを含む旧来の二次元コードに比べ、情報格納容量は約3倍。
- ・多言語による音声、字幕、動画・静止画像の情報をスマホ画面に出力して情報発信。
- ・地域毎に二次元コードの設定を変更可能なので、地域限定の文化財案内を制作が可能。
- ・オン・オフラインの両方での使用可。
- ・アプリケーションは観光、災害時・避難誘導、広告などの情報も発信可能。

## 標準価格/標準作業量等

- ・標準価格: 500万円(約4000文字の情報を多言語翻訳、音声化及び字幕テロップ解説を4~10か国語にて作成する料金を含む)。
- ・初期の基本解説原稿は発注者より提供。
- ・保守費用: アプリの維持、OSバージョンアップ更新費用。発注金額の5%で毎年更新。3年契約とし、3年分費用は契約時にお支払い頂く。分化財解説の大幅変更費用は別途相談。

## 連絡先

・住所: アイメスホールディングス株式会社  
〒161-0035 東京都新宿区中井2-10-8  
二の坂シティハウス108

・電話: 080-8883-2106

Mail address: [info@imes.tokyo](mailto:info@imes.tokyo) or [s-mizoguchi@imes.tokyo](mailto:s-mizoguchi@imes.tokyo)

HP address: <http://imes.tokyo>